

報道関係者各位

県民へのクマに対する注意喚起について

本日、5月19日（金）午前中、小国町五味沢地内で山菜採りをしていた方がクマに襲われる人身被害が発生しました。これからの時期は山菜採りや行楽で県内外から山を訪れる方が増加しますが、例年5月から7月にかけてクマの目撃件数が急激に増加します。また、市街地での目撃件数も増加してきており、今後も人身被害が発生するおそれがあります。

このため、人身被害の防止に向け、下記及び別添のチラシを参考に、県民に注意を喚起して下さるよう御協力をお願いいたします。

記

○ クマから見れば、森林は自分の領分。人は侵入者です。音の出る物で、クマに自分の存在を知らせましょう。

クマにとっては、人は侵入者だということを忘れずに、周囲に十分注意してください。また、クマも餌に夢中になって、人の接近に気がつかない場合があります。山や林に入るときは、ラジオやクマ避けの鈴、笛など、音の出る物で、自分の存在をクマに知らせましょう。

○ クマの出没情報があったところには近づかないでください。

県ホームページ「山形県クマに関する情報」－「クマ目撃マップ」に出没情報を掲載しています。（[山形クマ](#)で検索）

○ 子連れのクマに注意してください。

子グマを見たら、近くに母グマがいると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。

○ 万一、クマに出会ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。

（市販されているクマ撃退用スプレーの使用も有効です。ただし、使用するに当たっては注意事項をよく御確認ください。）

○ 餌となる取り残しの果実や家の周囲のハチの巣を撤去してください。

また、餌付けとなる食品や生ゴミを放置しないでください。

○ 市街地周辺の藪などは刈払うようにしてください。

（参考）

山形県内におけるクマによる人身被害

令和3年度 0件

令和4年度 2件

（担当）

環境エネルギー部みどり自然課

課長補佐（野生生物対策担当） 鈴木

Tel：023-630-3042

〔報道監〕

環境エネルギー部次長

荒木

クマに注意!



- クマから見れば、森林は自分の領分。人は侵入者です。周囲に十分注意してください。
- 音の出る物で、クマに自分の存在を知らせましょう。山や林に入るときや田畑に出るときは、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出る物で、人の存在をクマに知らせましょう。
- 子連れのクマに注意してください。子グマを見たら、近くで母グマが警戒していると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。
- 万一、クマに出合ったら、背を向けずに、ゆっくり後退してください。(クマ撃退スプレーの使用も有効です。)
- 生ゴミなどを放置しないでください。人にとってはゴミや不要な物でもクマにとっては、食べ物です。
- 市街地周辺の藪などは刈り払いましょう。クマは河川敷などの緑地に隠れて移動します。刈り払いでクマの市街地出没を防ぎましょう。

備えは万全に



ラジオ



笛

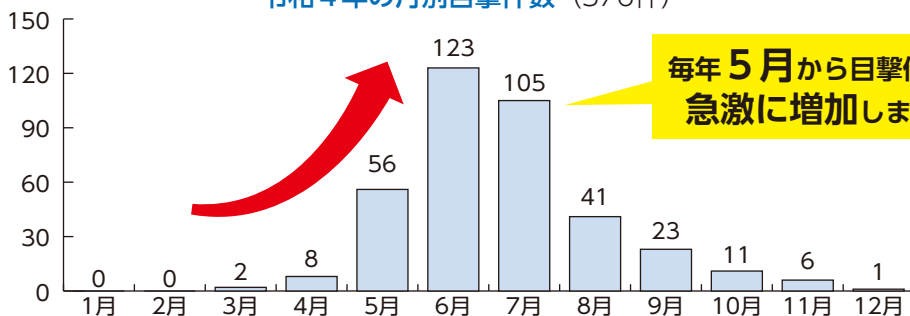


クマ撃退スプレー



クマ鈴

令和4年の月別目撃件数 (376件)



5月~7月の人身被害

28件 (県内) (S52 ~ R4)

- 山菜採り 19件
- タケノコ・笹採り 4件
(この内1件死亡)
- 溪流釣り 1件
- 田を見回り中 1件
- 森林施業中 1件
- 自宅へ侵入 1件
- 散歩中 1件